

倉掛新聞

《発行所》
倉掛自治連合会
井原市井原町倉掛
会長/中島順三

《編集》
倉掛自治連合会
倉掛婦人会成为
倉掛少年団育成会
倉掛少年分団第5
消防井原分団

33人が施設めぐり

倉掛自治連合会が主催

充実ぶりに皆感心



福祉施設や環境施設など七カ所を見学する井原市内施設めぐりが九月二十八日、倉掛自治連合会主催で行われ、地区住民三十三人が参加した。

この企画は行政への認識をより深めようと、市の協力を得て実現したもので、午前九時半、井原市民会館を出発したバスの車中で中島自治連合会会長が「一日

コースですが、しっかりと地域学習をしましょう」と挨拶を行った。

先ず倉掛地内の学校給食センターを訪問。小川所長から「職員二十二人で市内小中学生ら約3500人分の給食を作っています」と調理システムの概要を聞いた。参加者は「普段は外か

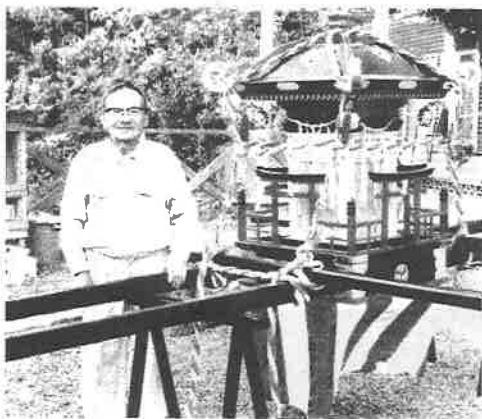
子供みこし寄贈

青野の西田勝太郎さん

秋祭りで披露

地区内を練り歩き秋祭りを盛り上げる新しい子供みこしが十四日、倉掛少年団に引き渡された。

このみこしは倉掛に営業所を開いている青野町の西田工務店会長・西田勝太郎さんが「地域活動に役立てて」と寄贈したもので、木製の細



かな造り。二十八日の祭りに当日にお披露目される。倉掛少年団育成会の松井憲司会長は「大変立派なみ

ゴミ処理の実態 2施設で認識

井原リサイクルセンターでは住民が出す可燃ゴミの実態に触れ、循環型社会の重要性を再認識した。続いて井原クリーンセンターの

ら見ていたが、衛生管理の行き届いた施設ですね」と口々に話していた。人気の高いオートキャンプ場を持つ経ヶ丸グリーンパークを経て一行は、高屋の西部いこいの里へ。施設長の案内に「デイサービスは何人受け入れ可能か」などの質問が相次いだ。



倉掛の山岡八重子さん、若林恵美子さんら四人による舞踊

楽しい一時過ごす

井原町敬老会に約300人出席
舞踊や子供神楽に大きな拍手

井原町敬老会が九月九日、井原小学校体育館で開かれ、関係者約三百人が出席した。井原町婦人会役員・川田陽子さん(倉掛十六組)による市民憲章朗唱などに続いて井原小学校一年生の合唱、舞踊、カラオケ、子供神楽が披露されると、会場は大きな拍手に包まれた。倉掛からは五十一組の三宅郁夫さん、金婚式を迎えた十八二組の森正樹さん梅子さん夫妻ら約二十人が出席した。準備やお年寄りの送迎の世話を務めた倉掛婦人会の竹田京子支部長ら役員は閉会后、「皆様に楽しんで頂けたようで嬉しい」と笑顔で話していた。

可燃ゴミ処理施設を一巡。理解を深めるためビデオ学習も行われた。最後に特別養護老人ホーム・みずきを訪れ、入居者が快適に過ごしている様子を見学した。

参加した九組の妹尾稔さんは「見学先は全て立派だった。特にクリーンセンターやみずきの最新施設は素晴らしい。良い勉強になった」と感想を述べていた。【2面に関連記事】

こしに恐縮しています。祭りには是非、倉掛地区の皆様にご覧頂きたい」と話している。(写真)西田勝太郎さんと子供みこし

今季無敗 2大会で優勝

ソフトボール同好会

本町町 10-2
新町町 8-6
下町中 6-6
町中 12-7
VIP 8-8
清野 13-4
猪岩 7-5
野岩 13-1
本町 11-2
下町

倉掛ソフトボール同好会(山岡和男会長)が今季、リーグ優勝に続いてトーナメント戦も制した。その九月二十三日の本町及び下町戦には十一人が参加し、二桁得点を挙げる猛打と手堅い守りで連勝。川

お詫び

秋祭りの期日は
今月二十八日

八月九日に発行した倉掛新聞の行事予定で、井原町秋祭りを誤って十月二十一日と記載しておりました。十月二十八日に訂正し、お詫び致します。

倉掛の選手ら活躍

井原市民体育祭

井原町は3位

第三十九回井原市民体育祭が十月七日、運動公園陸上競技場で開かれ、市内十一地区の各代表選手がリレーなど十九種目で熱戦を繰り広げた。



中学校リレーで力走する井中1年の谷千紗子選手(16組)

井原地区は早くから公民館関係者が練習を支援、この日も招集などの世話に追われた。各選手も健闘して少年部リレー、中学校男子リレー、玉入れ競技など四種目で1位を獲得した。結果、井原地区は高得点を挙げたものの出部、高屋

〈倉掛地区選手〉

- ①幼年部400mリレー 谷 知美 (16組)
- ③ボールけりリレー 谷 典子 (16組)
- ④中学校400mリレー 谷 千紗子 (16組)
- ⑤中学校400mリレー 佐能美智男 (3組)
- ⑫消防団400mリレー 森兼 孝治 (8組)
- ⑬クリーンキャンペーン 川田 陽子 (16組)
- ⑰壮年40代リレー 谷 和政 (16組)
- ⑱壮年30代リレー 山元 幸治 (5-1組)
- ⑲玉入れ競技 妹尾 紀子 (3組)
- ⑲玉入れ競技 渡辺 照子 (8組)
- ⑲玉入れ競技 谷 典子 (16組)

歩道拡張へ

修はこれら
の問題解消
につながる
だろう。

井原駅前通りのフレスタ駐車場からJA県西部間約400mの歩道が、全面改修によって4mに広がる見通しとなった。現在の道路は昭和四十九年に区画整理で完成。平成十一年の井原鉄道開業を機に、井原駅からフレスタまででは今の姿へ一新された。フレスタ以北の歩道に面している世帯や職場の人達は、「前の街路樹は緑化に役立っているのだけれど、大量の落ち葉には手を焼いています。特に

春先の掃除は大変です」と訴え、さらに「木を囲う境界ブロックは、肥大した根によって押し上げられ、波打ってしまった。美観を損ねているだけでなく、危険性も」と指摘する。全面改修はこれら
の問題解消
につながる
だろう。

井原駅前通り

フレスタ～JA県西部間を測量



長年のうちに波打った歩道の境界ブロック

清掃作業に快汗

ボランティアも応援

倉掛少年団活動



倉掛公園で清掃作業に精を出す少年団員ら

秋の恒例行事となつている倉掛少年団の清掃奉仕作業が十月七日、倉掛公園と小田川土手で行われた。この日は市民体育祭と重

がこれを上回り、惜しくも連続優勝を逃した。倉掛からは九種目に十人が出場。家族四人が選手に選抜された谷和政さん宅は

この日、朝からてんでこ舞い。入場行進に始まり、開会式、演技出場、応援に会場を駆け回っていた。

秋祭りや七五三

郷社・秋の恒例行事

井原町の秋祭りが二十八日に迫り、個別の神楽舞だしを受け付けている。希望者は大当番の中島順三さんへ(☎6217000)。

なつたが、地域ボランティアの応援もあって作業は効率よく進んだ。十三・二組の片山明彦さんらは「少しでもお役に立てれば」と、今回も助っ人に加わり、草刈り機を手に汗を流した。育成会の濱田好宏副会長

は、「地域の方々のご協力は本当に有り難い。子供たちにとっても励みになりました」と感謝していた。

施設めぐり情報

- 井原市学校給食センター(井原町倉掛) 「児童らが給食を残す割合は平均17%。しっかりと食べて欲しいですね」=小川智之所長
- 経ヶ丸グリーンパーク(笹賀町) 「オートキャンプ場の利用者は大変多く、全都道府県に及んでいます」=佐藤憲史所長
- 西部いこいの里(高屋町) 「ここは福祉施設ですが、2階は高屋公民館です。高屋婦人会の貸衣装受付窓口もありますので是非ご利用下さい」=井上智恵施設長
- 井原リサイクルセンター(岩倉町) 「ペットボトルは蓋を外して出さないと資源ゴミになりません。ご注意ください」=井上啓正代表
- 井原クリーンセンター(木之子町) 「第1と第3の木曜日は午後9時まで可燃ゴミの持ち込みが可能です」=崎谷秀樹事務局長
- 特別養護老人ホーム・みずき(東江原町) 「地域行事の会場としてもご利用頂いています。デイサービスの見学体験はいつでも可能ですので気軽にご相談下さい」=渡辺茂雄施設長

◆ 行事予定 ◆

- 10/26 郷社清掃 午前8時～
- 10/27 子供みこし入魂式 午前10時
- 10/27-28 井原市文化祭
- 10/28 井原町秋祭り
- 11/4 男女共同参画フォーラム 講演、漫才、トークバトル 午後1時～7時15分 井原
- 11/4 第5部消防団試運転日
- 11/4 井原町地区対抗球技大会
- 11/4 岡山県高校駅伝競走大会
- 11/9 自治連合会防犯パトロール
- 11/9-11 倉掛少年団夜警活動
- 11/11 倉掛少年団廃品回収 午前8時30分～
- 11/15 七五三(別記参照)
- 11/24-25 井原公民館学習作品発表会
- 12/2 倉掛少年団クリスマス会
- 12/8 資源の日 古紙・古着等収集 午前7時30分～9時
- 12/8 自治連合会防犯パトロール
- 12/9 全国健康マラソン井原大会
- 12/16 井原後月連合駅伝競走大会

七五三の子供の成長を祝って男子は三歳と五歳、女子は三歳と七歳の十一月十五日に氏神様にお参りする行事。江戸時代、三代将軍徳川家光が、十一月十五日にわが子徳松の成長を願う祝宴を行ったことから、七五三の行事として一般に広まった。(産経新聞取材班「祝祭日の研究」より)

に掲示の申込書へ記入するか、大久保総代へ申込む。(問い合わせ)川相肇総代 長・☎6215626